

政策企画支援業務 〔予算額 23,035千円〕		総合政策部企画課 企画係(23-6811)
財源内訳	国庫支出金 3,562千円、一般財源 19,473千円	
支出内訳	2款1項11目 企画費／ 委員報酬80千円、費用弁償60千円、特別旅費62千円、食糧費12千円、政策企画推進支援委託料22,461千円、自転車使用料360千円	

【事業概要】

分野横断的又は中長期的な政策課題に対する政策研究・立案を行うために必要な調査等を実施します。

【主な事業】

◎サイクルシェア実証実験業務

- ・大規模災害発生時における避難所等への給電体制構築と平常時のEV・PHVによるカーシェアの導入に向けた調査研究の一環として、前年度から引き続き、電動アシスト付自転車のシェアリングの実証実験を実施します。
- ・また、サイクルシェアを公用車及び公用自転車の代用として活用します。

◎コンベンション整備事業者選定支援業務

新たな取組

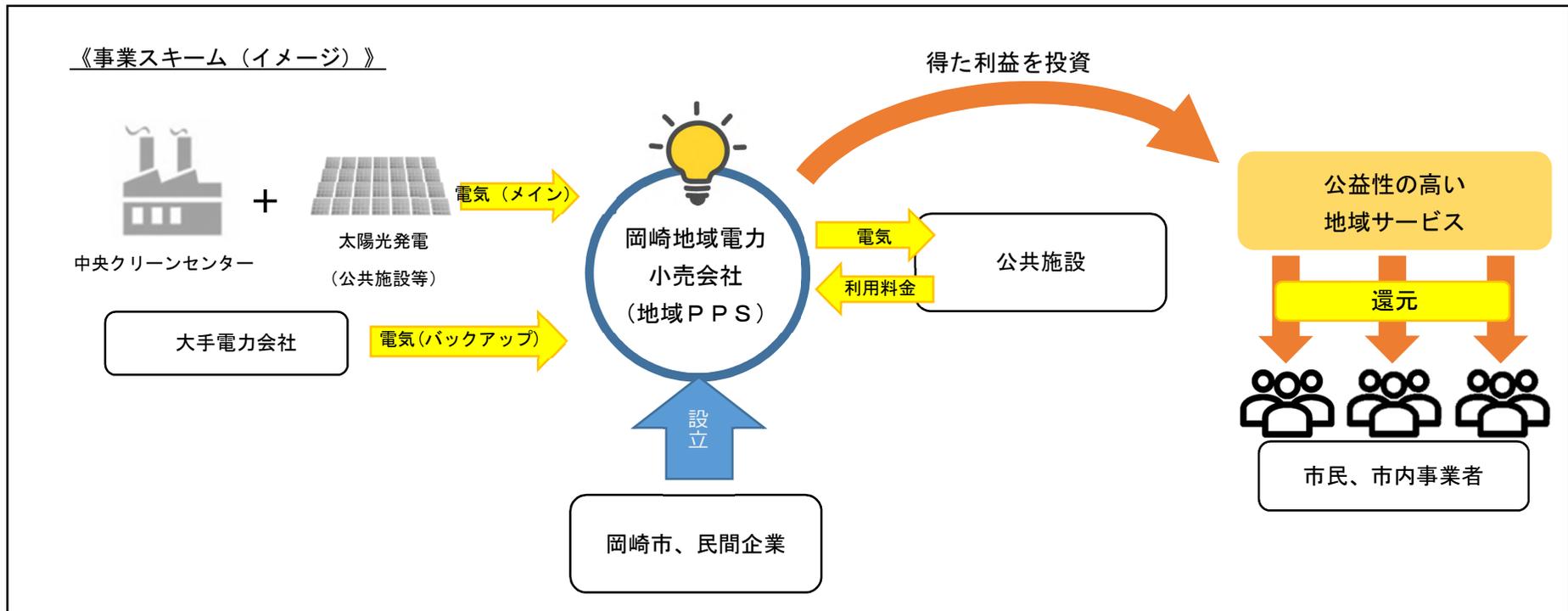
- ・観光産業都市をめざすため、必要となる都市型ホテル、コンベンション機能の整理
- ・合わせて、事業手法の整理、事業者選定支援



新規	地域電力小売事業推進支援業務 〔予算額 5,400千円〕	総合政策部企画課 企画係(23-6811)
財源内訳	一般財源 5,400千円	
支出内訳	2款1項11目 企画費/地域電力小売事業推進支援委託料 5,400 千円	

【事業概要】

市内公共施設に効率的にエネルギーを供給するとともに、エネルギーの地産地消により地域内に資金を循環させることを目指し、得た利益を地域課題解決のためのサービスに還元することなどを主な目的とする、(仮)岡崎地域電力小売会社の設立に向けた調査研究を進めます。



シティプロモーション推進業務〔予算額 54,596千円〕

総合政策部広報課
シティプロモーション推進係(23-6600)

財源内訳	諸収入 750千円、一般財源 53,846千円
支出内訳	2款1項11目 企画費／特別旅費 161千円、消耗品費 2,140千円、印刷製本費 1,248千円、広告料 1,440千円、車両装飾委託料 3,392千円、岡崎まちものがたり作成運用委託料 4,137千円、ホームページ運用管理委託料 2,884千円、ホームページ再構築委託料 5,303千円、シティプロモーション活動推進支援委託料 33,891千円

将来にわたり、市が活力を維持し持続的に発展するため、**魅力づくりと情報発信**を軸にシティプロモーション活動を推進していきます。

第2期アクションプラン(2018～2020年度)の目的：「岡崎を好きになってもらう」×「岡崎との関係を深めてもらう」＝「**関係市民を増やしていく**」

重点プロジェクト

【重点1】 シティプロモーションウェブサイトのリニューアル

- 公的な情報 + 市民目線の情報を集約するプラットフォームの構築
- 「関係市民の増加」に必要な情報の掲載
- 岡崎の多様な魅力の掲載



情報の新鮮さ、信頼性に加えて
共感性、わくわく感のあるウェブサイト

相互に連携・活用

【重点2】 プロモーションサポーターの発掘・育成・活動促進

- 地域の情報を積極的に発信している人・団体のネットワーク化
- 地域の情報発信を自発的に実施する市民の発掘・育成
- サポーターの活躍の場・機会の創出

サポーターが情報発信の中心的担い手に
サポーター自身も岡崎の魅力コンテンツに

【重点3】 新たな市民参加型プロジェクトの展開

- 市内各地で「プチドレッシング」プロジェクト
- 「みんなが魅力コンテンツ」プロジェクト
- 「未来のおかざき人」に向けた中高生参加プロジェクト

市民、来訪者、事業所など、
誰でも、気軽に、プロモーション仲間

拡充	納付機会拡充業務〔予算額 26,435千円〕	財務部納税課 収入整理係(23-6122)
収納管理システム運用管理業務〔予算額 19,323千円〕		
財源内訳	納付機会拡充業務:諸収入 933千円、一般財源 25,502千円 収納管理システム運用管理業務:諸収入 7,234千円、一般財源 12,089千円	
支出内訳	納付機会拡充業務:2款3項3目 徴収費／印刷製本費 411千円、口座振替手数料 4,865千円、口座振替データ作成手数料 3,072千円、コンビニ収納手数料14,670千円、電子納税取扱手数料 214千円、印字封入封緘委託料 532千円、クレジット納付システム開発委託料 964千円、総合収納システム改修委託料 1,707千円 収納管理システム運用管理業務:2款3項3目 徴収費／消耗品費 126千円、通信運搬費 5,607千円、システム運用支援委託料 2,552千円、機器保守委託料 1,296千円、システム改修委託料 9,742千円	

新たな取組

市税等のクレジットカードによる納付制度を導入します

**31年4月
開始予定**

<導入にかかる主な予算額 10,577 千円 : クレジット納付システム開発委託料 964 千円、総合収納システム改修委託料 1,707 千円、収納管理システム改修委託料 7,906 千円 >



市税等をクレジットカード決済で納付できる制度の導入を進めます。
 スマートフォン等のカメラ付き携帯電話とクレジットカードを利用して24時間どこからでも納付が可能となり、納付の利便性が向上します。

【スケジュール】

平成30年度 システム改修・開発を行います。
 平成31年度 4月1日からの利用開始を予定しています。

【対象となる税金・保険料（予定）】

市県民税（普通徴収）	固定資産税・都市計画税	軽自動車税
国民健康保険料	後期高齢者医療保険料	

小学校施設保全業務 〔予算額 1,166,010千円〕 〔平成29年度3月補正に前倒した予算額 374,521千円〕(合計予算額 1,540,531千円)		教育委員会事務局施設課 整備係(23-6422)
財源内訳	繰入金 336,000千円、市債 192,000千円、一般財源 638,010千円	
支出内訳	10款2項1目 学校管理費／消耗品費 8,936千円、通信運搬費 13,892千円、通信設備架設料 886千円、高圧線引込手数料 99千円、 施設保全設計委託料 3,583千円、機器移設委託料 2,679千円、施工監理委託料 18,896千円、建物賃借料 30,651千円、 施設保全工事請負費 1,076,649千円、庁用器具購入費 9,739千円	

○学校施設の計画的な保全工事を行うことにより、建物の長寿命化を図ります。

保全工事の概要

- 便所改修工事 (H29 補正予算対応)
- 校舎等外壁・屋根改修工事
- 非常放送設備・自動火災報知設備改修工事
- 給排水衛生設備・屋内消火設備改修工事

新規

竜谷小学校再生整備 (一部H29補正予算対応)

築40年以上経過する校舎が増加していく中で、学校施設を適切に長く維持するため、竜谷小学校をモデル校として、長寿命化を目的とした建物等の大規模改修工事を行います。

